



例会日・木曜日 12:30~13:30
例会場・ANAクラウンプラザホテル広島
会長 田中 健志
幹事 金本 善行

事務所・〒730-0011 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル広島13F
TEL 082-221-4894・FAX 082-221-4870
E-mail:hwrc@godorc.gr.jp
広島西ロータリー <http://www.hwrc.jp/>

RIテーマ Building Communities Bridging Continents
「地域を育み、大陸をつなぐ」

本年度会長テーマ
「ロータリーを楽しもう」

「家族月間」

2010年12月9日 第1984回例会

◆ 会長時間 ◆

梶川副会長



皆さま、今日は。本日は田中会長が所用にて欠席ですので代行してご挨拶申し上げます。早いもので、本年度も半年目に入り、来週・年次総会、22日(水曜日)・

夜間例会並びに夫人同伴懇親会、と年末まで行事が入っております。

さて、今年書籍ベストセラーの発表がありました。一位は岩崎夏海氏の『もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの「マネジメント」を読んだら』です。私も「もしドラ」(今や流行語になっている!)をさっそく買って、読んでみて成る程と思いました。その他、上位にはメタボ克服本やゲーム攻略本に続いて、白鳥春彦「超訳 ニーチェの言葉」が堂々の5位になっております。さきほど唱和した「四つのテスト」を一層理解するのによいかと思ひまして、ニーチェ語録で見つけた「四つの徳を持つ」(友について: 077)を、以下、紹介いたします。

1. 自分自身と友人に対しては、いつも誠実であれ。
2. 敵に対しては勇気を持つ。

3. 敗者に対しては、寛容さを持つ。
4. その他あらゆる場合については、常に礼儀を保て。

ドイツの哲学者ニーチェは1844年生まれで1900年に亡くなっております。ロータリー創立はその5年後の1905年でした。

本日の卓話は、広島HARTクリニック院長 高橋克彦先生による「不妊治療現場からみる少子高齢化」です。日本は世界に類をみないほど急速に少子高齢化社会になってきており、不妊治療の最前線など会員の関心と理解が一段と深まることと思ひます。

以上で会長時間といたします。ご清聴ありがとうございました。

● 会務報告 金本幹事

※BOXに新会員候補の照会が入っておりますので、よろしく願ひします。

※次回16日は年次総会となっておりますので、多数のご出席を願ひします。

※姉妹地区であるR I 第3690地区より地区大会のご案内が届いておりますので、参加を希望される方は事務局までお問い合わせを願ひします。

● 委員会報告

出席報告 池田委員

本日(12月9日・木曜日)
会員数 82名 出席者 67名
欠席者 15名 ご来客 1名
ご来賓 1名 ゲスト 0名
計 69名
前々回(11月18日・木曜日)
出席率 100%



✳️ 会報雑誌・広報委員会 諏訪昭浩会員
ロータリーの友誌紹介

✳️ 親睦活動委員会 垂井委員長
22日家族会の景品は、16日以降家族会当日迄に ANAにお届け下さい。

✳️ 国際交流委員会 児玉委員長
ブレット君のホームステイ先が、安部会員のお宅に決まりました。

● 同好会報告

🏠 経済研究会 宇田世話人
経済研究委員会の臨時総会を開催しますので、メンバーの方はご出席ください。

祝 連続出席100% (5名)

安部君 (30年) 羽井君 (21年)
村上(智)君(10年) 古本君 (3年)
成瀬君 (1年)

連続出席30年 安部 憲明 会員に記念品贈呈



連続出席10年 村上 智亮 会員に記念品贈呈



● スマイルボックス SAA 尾形委員

☺️ 香川基吉君、森信秀樹君(12月7日 中国新聞)
広島経済同友会の「ひと・まちづくり委員会」の香川委員長と森信副委員長は6日、広島西飛行場の存続への提言書を広島市へ提出されました。西飛行場は市営で存続か、ヘリポート化かで揺れています。香川委員長は「ここで廃止すると取り返しがつかなくなる」と強調。空港周辺の賑わい創出も提言されています。両君の地域活性化へ一層のご活躍を期待しております。

☺️ 瀬尾誠君 (12月3日 中国新聞)
金庫など製造の熊平製作所は今月中旬、省スペースの全自動貸金庫システムを発売されます。磁気カードなどを使って部屋に入り、タッチパネルに暗証番号を入力すると箱が自動的に運ばれてくる仕組みで、最大で100箱分を収納できるそうです。金融機関で貸金庫の需要が高まっているのに呼応したもので、商売繁盛を祈ります。

☺️ 古屋憲次君 (11月25日 広島経済レポート)
「新人時代」の欄に登場され、若き日の精進を語っておられます。大学を出て製薬メーカーのイーザイに入社、広島勤務を希望して中四国営業所に配属されました。開業医向けの企画営業などを推進。その中で、熱意を持って根気よく相手を説得して行く大切さを学び、また社会のニーズを1歩でも2歩でも先取りし、よそと違うことをしないとダメだと実感されたそうです。若き日々の勉強が大切ですね。一層のご活躍を祈ります。

☺️ 森脇宗彦君 (12月9日 テレビ新広島)
今朝のTSSの放送番組「満点ママ」での開運アイテムの紹介で、新年祈願に住吉神社が紹介されました。森脇君と“有名人”であるお嬢さんが出演されました。皆さん、新年の開運祈願は住吉神社へどうぞ。

☺️ 紫雀会11月例会関係
優勝の小橋敏幸君はダブルで、また準優勝の刀禰明君と3位の鈴木義尚君もスマイルボックスへご案内します。

● 第6回理事会議事録

と き 2010年12月2日(木) 13時40分～16時10分

ところ ANAクラウンプラザホテル広島4F「松」

報告事項

- ①11月収入支出状況について
(米山会計委員長) 資料に基づき報告
- ②11月16日事務局運営委員会及び合同幹事会報告
(金本幹事) 資料に基づき報告

協議事項

- ①年次総会について
- ②14R C 合同ゴルフ大会について

審議事項

- ①前回議事録の承認 (全員一致承認)
- ②次年度理事役員承認について (全員一致承認)
- ③新会員について (手続き開始の承認)
- ④広島西R C 就業規則及び給与規定の承認について (継続審議)
- ⑤会報について (継続審議)
- ⑥事務局員賞与について (全員一致承認)
- ⑦その他
 - ・親睦活動委員会 (12月22日夜間例会並びに会員懇親会) (全員一致承認)
 - ・プログラム・出席委員会 (平成23年1月度例会卓話) (全員一致承認)
 - ・ロータリー情報委員会 (平成23年1月20日強調プログラム) (全員一致承認)

次回開催日 平成23年1月6日(木) 例会終了後

■ 卓 話



不妊治療現場から 見る少子高齢化

広島HARTクリニック
高橋 克彦氏

私は1990年10月に現在地の広島市中区大手町5丁目(鷹野橋)に体外受精による不妊治療専門クリニックを開業し、今年で満20年が過ぎました。開業前の中電病院時代に広島県では初となる体外受精で生まれた子ども、来春大学を卒業です。月日が経つのは速いものですが、社会の変化もそれ以上に速いと感じます。

一般に私どものクリニックに来られるのは結婚2-4年過ぎたところで、すでに不妊治療を他院でされた方が多いのです。開院当時の女性の平均年齢は32歳でしたが、昨年度は37歳で25%が40歳以上でした。東京にも同様のクリニックを開いていますが、東京の患者さんは4割が40歳以上です。このことから女性の晩婚化、出産年齢の高齢化が明らかで、少子化の一因となっています。

昔、女性は25歳までに結婚、30歳までに出産という目安がありました。今は仕事、趣味など自分の人生を楽しむことを第一と考え、結婚はその後になるようです。そして特徴的なのが、高学歴、高収入、すなわち仕事場で責任のある地位にいる女性が多いということです。彼女たちは若いときから努力して、受験、就職競争でも男に負けないで来ています。努力すれば望むものは手に入れられるという信念があり、望んで努力しても子供ができない(不妊)という現実と直面して、初めて努力が叶わないという挫折を味わう女性が少なくありません。

日本女性の寿命は世界一ですが、寿命は延びても女性が妊娠できる年齢(生殖年齢)は昔と変わりません。30代後半では20代に比べて妊孕力は半分以下となり、その原因は卵巣に残っている卵の数の低下、老化によります。努力しても卵の若返りは不可能なため、諦め切れずに延々と不毛な治療を続ける女性や、野田聖子衆議院議員のように海外で卵子提供を受けて出産する女性も少なくありません。

問題は出産することでHappy endにならないことです。出産は始まりであり、子育てに関する様々な問題が待っているのです。親が高齢であれば、子育ては若い母親と同じようにいきませんし、一人っ子のため躰が不十分となり、小学校の環境に適応できないというのは決して稀ではないのです。不妊治療は本来夫婦の希望ですが、現在の少子化時代では生まれてくる子の福祉をも考えなければならなくなっているのです。

▼ 略 歴

【現職】医療法人ハート理事長、広島HARTクリニック院長

【役職】JISART理事長、日本受精着床学会理事、

Aspire (アジア太平洋生殖内分泌学会)
理事、日本生殖心理カウンセリング学会
理事、日本生殖学会評議員

【所属学会】 日本産婦人科学会、日本生殖学会、
日本受精着床学会、日本哺乳卵子学会、
ESHRE (ヨーロッパ生殖学会)、ASRM
(アメリカ生殖医学会)、Aspire (アジ
ア太平洋生殖学会)、日本生殖医療心理
カウンセリング学会

- 1947年 1月2日 広島県呉市生まれ
- 1971年 慶応大学医学部卒業、米国空軍立川病院
インターン
- 1972年 慶応大学産婦人科入局
- 1973年 米国コロラド州デンバー市ローズ病院イ
ンターン
- 1974年 ポストン市民病院産婦人科レジデント
- 1975年 米国医師免許取得
- 1977年 シカゴ市マイケル・リース病院周産期医
学Fellow
- 1979年 国立栃木病院産婦人科
- 1980年 広島県上下町立上下(じょうげ)病院産
婦人科
- 1984年 中国電力中電病院産婦人科、体外受精の
研究開始
- 1988年 医学博士(慶応大学)、体外受精児誕生
- 1990年 日本初の体外受精専門外来クリニック、
高橋産婦人科を広島市で開業
- 1992年 日本初の精子注入法(SUZI)による顕
微授精児誕生
日本初のAssisted Hatching(AHA)
法による児誕生
- 1993年 医療法人ハート広島HARTクリニックと
改名
- 1994年 日本受精着床学会評議員
- 1995年 精巣精子による顕微授精児誕生
大阪HARTクリニック開設
- 1997年 簡易胚凍結法(Vitrification)法による
児誕生
日本初の胚盤胞移植による児誕生
- 2000年 東京HARTクリニック開設
- 2001年 わが国初のGnRHアンタゴニスト使用に
よる児誕生

- 2003年 JISART (Japanese Institution for
Standardizing Assisted Reproductive
Technology)
日本生殖補助医療標準化機関理事長就任
- 2004年 ISO9001,2000認定取得
ゼロノ・シンポジウム会長
- 2005年 第2回日本生殖医療心理カウンセリング
研究会会長
JISART施設認定取得
第61回アメリカ生殖医学会(ASRM)ビ
デオ部門学会賞受賞

■ロータリー情報

相違に対する寛容の精神

時に、外国の法律、習慣、伝統が自国のもの
と異なっていたり、矛盾したりするために、
それらを批判する衝動に駆られることがある
でしょう。場合によっては、ある国で違法な
慣行や習慣が他の国では完全に法で容認さ
れることがいくらかもあるものです。

ロータリアンは、世界理解と平和に献身す
る国際的な組織の会員として、他国のロータ
リーの友人や人々の行動が異常に見えるとき
でも、それに対して特定の判断を下すこと
のないよう、自制が求められています。1933
年に採択されたロータリーの方針では、ある
国で適法で普通であるとされる活動や習慣が、
他の国々ではそうではない場合があるため、
ロータリアンはこの寛容の勧めに従って行動
すべきとされています。

「すべての国々のロータリアンはこれらの
事実を認めるべきであり、ある国の法律や習
慣が他の国のロータリアンによって批判さ
れるようなことは、思慮深く避けられるべき
である」とするこの方針は、また、「ある国の
ロータリアンが他国の法律や習慣に干渉す
るような活動」に対しても注意を促してい
ます。

私たちが理解と親善と友好の絆を深める
よう努める中、これらの方針は、現在も良
きアドバイスと指針を与えています。

クリフォード L. ダクターマン著
「ロータリーのいろは」より抜粋

●卓話予告

日時	テーマ
12/22(水)	夜間例会並びに夫人同伴懇親会